

R2経営目標 事務局説明にかかる委員意見

| | | 法人名 | 委員意見 | 法人回答 |
|-----------------------|---|----------------------|--|--|
| 6 月 2 4 日 | 1 | 公益財団法人西成労働福祉センター | <p>①最重点目標の「最重点とする理由、経営上の位置付け」の〈背景〉について、中長期的には外国人労働者の受け入れ方向は変わらないと思うが、新型コロナウイルスの影響で令和2年度の短期的には変わっている場合があるのではないか。</p> <p>②「⑥施設維持費・光熱水費の節約率」は仮移転事務所で設定が難しい場合、別指標等を検討するのも良いと思うがいかがか。</p> | <p>①記載内容は、中長期的な対策として出されているものであり、「また、政府は労働条件の改善による人手不足の解消に向け対策を講じようとしている」と修正いたします。</p> <p>②移転の初年度である令和元年度実績をもとに令和2年度の目標設定をおこなっていることから、「施設維持費と光熱水費の節約率」のままとさせていただきたく思っております。</p> |
| | 2 | 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 | <p>①千里ライフサイエンスセミナーは、ウェブ上でも参加できるようにする等、新しいアプローチで参加者を増やす工夫ができないのか。</p> <p>②為替変動で上下する目標値は指標としてふさわしくないように感じる。資金運用を外貨で行うのはリスクが当然あるため、公的な法人であれば安定した運用を行うべきではないのか。</p> | <p>①新型コロナウイルスの影響による、社会全般のリモートの流れに配慮し、当財団においてもセミナーへのウェブ参加について、今後、検討を進めていくこととしますが、著作権の対応や講演者との調整、関係機器やシステム整備などソフト、ハード面で課題が多くあることから、すぐに対応することは困難であり、今年度は従来の形で実施させていただきたく思っております。</p> <p>②中期計画策定当時の財団の運営資金の確保が大きな課題であり、資金運用を成果指標に採用しました。中期計画期間の平成29年度以降令和元年度までの3年間は、目標の9千万円を上回る運用収入を確保することができており、超低金利の状況下では、運営経費を賄える金額の運用収入を確保するために、資金運用についてはより効率的に行っていく必要があると考えております。</p> |